

No	小中一貫校に期待すること	その他の意見	質問事項
1	子どもたちが楽しく、安全に過ごせる場所にしてほしい。 メディアの活用よりも人とのつながりの大切さやあたたかさを学べる場にしてほしいです。子どもは遊びを通じて学びと学びます。	説明会に来れない人も多いので、資料は保護者全員に配付してほしいです。	デメリットも子どもにきちんと説明してほしい。 令和8年度の一斉開校を子どもが望んでいるか聞いてほしい。
	市教委の回答内容など 西小倉中学校で、児童生徒に対して、発達段階に応じて作成した説明動画で小中一貫校の整備を説明したうえで、児童生徒から小中一貫校についての様々な思いや意見がありました。 市教委といたしましては、騒音や振動対策、屋外での体育や部活動の実施について、工事期間中の学校生活への影響を軽減できるように取り組めます。 なお、小学生の意見では、中学生と同じ学校に通うことへの不安な意見がある一方、新しい学校に早く通いたいという意見が多くありました。 子どもたちにとって、安全に過ごせる場であり、発達段階に応じた遊びや学びが、充実した場となるように取り組んでまいります。		
2	現中学1年から3年間工事の生活になります。進路に必要な部活など、開校後の中学3年生の時期にシステムが変わったからといって、先生たちも不安定になる事なくこれ以上子どもたちが不安にならないようにお願いします。	体育の時の移動など、連携が取れていないなどないように、子どもたちに多くの説明をしながら進めてください。	
	市教委の回答内容など 体育の授業や部活動の実施については、近隣の西小倉小学校・南小倉小学校を使用します。生徒が移動することについても、説明を行い安全に、不安がでないように行ってまいります。		
3	新校舎の話ばかりで、工事中の事や工事中に当たってしまう子どもたちへの配慮が足りない説明だと思いました。新しい校舎に入れる子どもたちは楽しみがあると思いますが、3年間工事中の学校に入学する現小6の子たちの事をもっともっと考えてあげてほしいです。中学生になったところで夢いっぱい入学するのに、自分たちが入ることのできない工事音を聞き続ける3年間がすごく不平等さを感じますし、かわいそうに思います。 特に1度も入れない小6の子たちには市の方からの十分な説明を希望します。	工事の予定について、なぜまだ何も決まっていないと言われるのかが疑問です。今年の秋から工事なのに建てる設計の事ばかりでなく、工事中の事についてももっと具体的な話ができるようにしてください。施工業者が決まっていないと言われますが、秋から工事なのに、何もかも遅いなと感じます。	
	市教委の回答内容など 校舎建設工事は令和6年1月以降からの実施を計画しています。 安全に工事を行うことは勿論のこと、工事中の児童生徒の教育活動の実施についても、学校と連携して進めてまいります。		
4	他の一般の小中学校ではできないような経験を子どもができることを期待します。	設備の話も重要ではあるのですが、今回詳しく説明いただいたような「小中一貫教育」のシステムについてを、より資料に落とし込んでいただけるとよいと思います。	ご回答いただいたので、特にありません。
	市教委の回答内容など (仮称)西小倉地域小中一貫校で実践する教育内容について、宇治市全体の小中一貫教育の実践状況を踏まえ、新しい施設整備の活用と併せて、作りあげてまいります。		
5	子どもが夏休み前に学校で小中一貫校に関する動画を見せていただいたようです。私の子どもは小中一貫校に通わない学年になるのですが、保護者会で拳がったようなデメリットの意見よりも、メリットの部分より魅力的に感じているようでした。今でも十分考えてくださっていると思いましたが、子どもにとって過ごしやすい環境になっていくことをさらに期待します。子どもの笑顔があふれる学校になるといいですね。	子どもたちのため、より良い学校をつくるために尽力して下さり、ありがとうございます。 まだまだ、決定していかなければならないことがたくさんあると思大変かと思いますが、よろしくをお願いします。	・小中一貫校の質問とは、少し違って来るかと思うのですが、給食センターの給食は、小中一貫校だけではなく、北宇治中学校にも配送されるのでしょうか？(北宇治中学校以外の他中学校も…宇治市の中学はすべて?)あまりよく理解してなくてすみません。 ・兄弟間で中学校小学校が分かれる場合、下の学年の子は、学校を選択できるようにするか検討中とのことでしたが、決定するのはいつごろになるのでしょうか。(開校前くらいになるのでしょうか)
	市教委の回答内容など 給食センターからは、北宇治中学校も含む市内全ての中学校(10校)に、給食を配送する計画です。 北小倉小学校の児童の進学先が北宇治中学校から小中一貫校に変更することを踏まえ、兄弟姉妹の進学先が分かれる場合に一定の配慮が行えるように、現在の指定校変更制度の内容を踏まえながら、決めてまいります。 子どもにとって、より良い環境になるよう、笑顔あふれる学校になるように、これからも様々な事柄の検討や決定に取り組んでまいります。		

6	<p>小中一貫校に期待すること</p> <p>学年を超えて興味・関心を持って、協働して学べる学校。また、多くの体験の機会が得られる学校。子どもたちが「やりたい事」を見つけてそれに対するサポートや応援、仲間が得られるような学校。</p>	<p>その他の意見</p> <p>本日は、小中一貫校の教育方針への思いや、宇治市の取組みが聞けて、前向きな気持ちになりました。ありがとうございました。</p>	<p>質問事項</p> <p>性の成熟度に小学生と中学生に差があり、小学生でも感度の低い子もいます。その中で、不要な時期に情報にさらされる不安があります。</p>
	<p>市教委の回答内容など</p> <p>小中一貫校の児童生徒の状況につきましては、宇治黄檗学園の状況、他市の義務教育学校・施設一体型小中一貫校の状況を確認する中で、中学生は小学生にやさしくなり、穏やかな学校風土になると考えています。 職員室は小学校と中学校で1つであり、小・中学校の教員同士で情報の共有や緊密な連携を図りやすい環境となります。特に中学生の状況を小学校から連携し引き継ぎやすくなることから、個々の状況把握・対応が行いやすいと考えています。 小中一貫校が、学年を超えて協働して学べる学校になるよう、教育内容等の検討を進めます。</p>		
7	<p>小中一貫校に期待すること</p> <p>心の豊かさを育むこと。働くまでに大切なことを学ぶこと。</p>	<p>その他の意見</p>	<p>質問事項</p> <p>運動会はどうなりますか。(現在小6) アレルギー性鼻炎があるため、工事中の対応が心配です。</p>
	<p>市教委の回答内容など</p> <p>工事期間中の運動会等の行事につきましては、近隣の運動公園等での実施を調整しています。 粉塵への対策として、建設建物の足場の外側に防塵シートを張るとともに、水撒きなどを行うことで粉塵飛散防止に努めます。</p>		
8	<p>小中一貫校に期待すること</p> <p>他学年との交流など一貫校ならではの教育、eスポーツなどせっかくきれいで新しい学校なので、今までにない新しい競技や物事を取り入れてほしい。</p>	<p>その他の意見</p> <p>北小倉地域からの通学なので、通学路をしっかりと考えていただけると嬉しいです。9年間、勉強もスポーツも楽しくできる学校を作ってほしいです。他の方からも質問があったように、防犯面安全面をしっかりと学校を作ってほしいです。</p>	<p>質問事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制服などどうなるのか。 ・校則や部活動などどの程度、小中同じものにするのか。 ・保健室など小中どちらの子にもしっかり対応できるのか。(心の病気など)
	<p>市教委の回答内容など</p> <p>制服をどのようにしていくかは、令和6年度以降に検討を開始します。参考として、宇治黄檗学園では、制服は子どもや保護者の意見を聞きながら決定しました。 部活動については、今の西小倉中学校の部活動を基本として、教員数も踏まえて、決定することと考えています。 小学校と中学校それぞれの保健室を整備し、それぞれに養護教諭が配置され、年齢に対応した保健指導・健康相談等に対応します。また、小中一貫校には相談室なども整備します。 小中一貫校の通学路についても、安全面を配慮して検討を進めているところであり、通学路の確定に向けて引き続き取り組んでまいります。</p>		
9	<p>小中一貫校に期待すること</p>	<p>その他の意見</p> <p>小中一貫校に対する必要性を把握することはできませんでした。小学校の統合だけではだめですか？一貫校を作る必要があるのであれば、中高一貫校の方がよいのではないのでしょうか。(ex.洛北高等学校附属中学校)</p>	<p>質問事項</p> <p>小さい子が大きい子にいじめられないように教育を含めた対応を希望します。(小学校1年生と中学校3年生が手をつないで活動するだけでは、活動の意味付けはできないと考えます)</p>
	<p>市教委の回答内容など</p> <p>小中一貫校の児童生徒の状況につきましては、宇治黄檗学園の状況、他市の義務教育学校・施設一体型小中一貫校の状況を確認する中で、中学生は小学生にやさしくなり、穏やかな学校風土になると考えています。 職員室は小学校と中学校で1つであり、小・中学校の教員同士で情報の共有や緊密な連携を図りやすい環境となります。特に中学生の状況を小学校から連携し引き継ぎやすくなることから、個々の状況把握・対応が行いやすいと考えています。</p>		
10	<p>小中一貫校に期待すること</p> <p>子どもたちが安全に健康に学び遊び、地域コミュニティの交流の場となるような学校にしたい</p>	<p>その他の意見</p> <p>通学路についてはボランティアの見守りに頼らずとも安全の確保ができるように。 南小倉小を第二グラウンドと給食室として活用してほしい。</p>	<p>質問事項</p>
	<p>市教委の回答内容など</p> <p>小中一貫校の通学路についても、安全面を配慮して検討を進めているところであり、通学路の確定に向けて引き続き取り組んでまいります。また、交通指導員の配置や、見守り等の活動についても、検討する予定としております。なお、小中一貫校は西小倉地域の学校として、地域の学校として地域の皆様に愛される学校になるようにしてまいりたいと考えています。</p>		
11	<p>小中一貫校に期待すること</p> <p>先日、宇治黄檗学園を訪問させていただき、今年で12年目になるとのこと。西小倉地域小中一貫校はそれ以上の子どもたちがのびのびと勉強や運動ができる建物にしてほしい。</p>	<p>その他の意見</p>	<p>質問事項</p> <p>第二グラウンドを要望したい。</p>
	<p>市教委の回答内容など</p> <p>敷地外の第二グラウンドについては、小中一貫校の整備完了後は、学校敷地内で体育の授業や部活動を十分に実施できることに加えて、敷地外のグラウンドの使用は、移動時間による授業やカリキュラムへの影響が避けられないこと等から、整備は考えておりません。 小中一貫校へ通う子どもたちが、のびのびと学校教育活動に取り組めるようにしてまいります。</p>		

	小中一貫校に期待すること	その他の意見	質問事項
12	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外プレイエリアは目が届かないところなので、遊具を置かないこと、他の場所へ。 ・昇降口とサブグラウンドの間を配送車が通るのは危険すぎるので、サブグラウンドの東側から北側を通過して配膳室に行くようにすること。 ・緊急に子どもを迎えに行くとき、車で行かなければ連れて帰れないので、そんな時の駐車場は欲しい。10台では置けるとは限らず、困るので駐車場増を期待。通級教室の送迎もあります。 ・手洗い場所を増やしてくださることを期待。 ・教室が広がったことはいいと思います。中学校まで早く35人学級になるといいです。 ・グラウンドから校舎に入るときの手や足を洗う場がわかりません。教えてください。 	<p>小学校の運動場（グラウンド）は唯一、子どもたちがボール遊びができる場です。取り上げないでください。南小倉小学校校区の公園（大京公園、キリン公園、なかよし公園、三角公園・・・）は整備され、近所の方たちが大事にしてください。小学校のグラウンドを取り上げてしまったら、地域でもめ事が増えるのは目に見えています。</p> <p>宇治市はその責任を感じてくださるのでしょうか。私はこの5年間、留守番ばあちゃんや孫の遊びに付いていき、上記のことを強く感じています。伊勢田幼稚園後の伊勢田ふれあいセンターが売却され、子どもたちの集まる場がなくなってしまいました。大人は要求できるので、それを汲んで同胞の家は大人の集まる場所を作ってくださいましたが、大人にとってありがたいことですが、そこで集まっていた子どもたちは行き場をなくしました。5年の孫は「ふれあいに行ってくる!!」と言ってよく言って楽しく友達と触れ合っていました。3年の孫はそんな場所はありません。</p>	<p>3小学校の跡地活用と一貫校は切り離せません。西小倉地域小中一貫校整備検討委員会は、1つの委員会としてあるのではないのでしょうか。学校部会が先行して、それを受けて地域部会が持たれると説明を受けましたが、両方ずっと傍聴していますが、連携が感じられません。地域部会は子ども・教育のためというより、市の儲け優先の感じですか。地域部会の目的は何ですか。</p>
市教委の回答内容など			
<p>西小倉地域小中一貫校整備検討委員会の地域部会は、西小倉地域や宇治市全体のまちづくりを見据えた3小学校の跡地利活用に関する協議を行うことを目的としています。学校部会・地域部会共に、委員の皆様からは、西小倉地域を、宇治市を、より良くするためにとの思いを持ち、ご議論いただいております。</p> <p>屋外遊具については、現状として北側のエリアへの配置を計画しております。給食の配送車のルートについては、サブグラウンドの隅切りなど、グラウンドの設計の中で検討を行います。屋外の手洗いについては、グラウンドから昇降口に至る箇所（職員室南のグラウンド東南部）とアリーナ棟出入口付近に設ける予定です。</p>			
13	<p>小中一貫校の基本コンセプトとして、4つの側面から考えられていますが、その中で特に4点目の「家庭・学校・地域が連携・協働し、互いの安心と信頼が生まれる、地域のシンボルとなる学校」になる事に強く期待します。</p> <p>令和元年12月に発足した「西小倉地域の小中学校のあり方検討委員会」で出された要望（・新設の学校には広いグラウンド確保、・水害時に対応した避難所の確保、・保護者や地元と十分な協議）に沿うことが地域のシンボルになると思います。施設整備に様々な工夫・配慮がなされてきているように地域住民の意見聴取の機会をもっとたくさん設けてください。</p>	<p>(1-3)「西小倉地域の小中学校のあり方検討委員会」から出された要望には、小中一貫校として新設の学校整備の際には広いグラウンド確保や水害時に対応した避難所の確保、保護者や地元と十分な協議も盛り込まれていました。これも資料に追加してください。</p> <p>(7-5) 小学校の跡地活用について。整備検討委員会の地域部会はいくまでも活用アイデアを出して「案」を作る場であり、そのアイデアに対して意見を出し、より良い方向を決める場として、地域説明・検討会を早急に開いてください。</p>	<p>・配付資料「(仮称)西小倉地域小中一貫校の整備に向けての考え」で、(2-5)部活動については敷地内のメイングラウンド等で十分に実施できると書かれていますが、事実と反していると思います。どんな部活動を想定しているのですか？また放課後の小学生の遊び場について何も書かれていないのはなぜですか？</p> <p>・(3-8)と(4-3)一日でも早く新たな学びの場として活用したいという考えはわかりますが、令和8年4月開校後のグラウンド使用の制限、近隣小学校等のグラウンド使用による安全面・教育活動の不便さを考えると(3-2)同時開校はどう考えても不合理に思えます。現場の先生方の意見も聞かれたのですか？</p> <p>・(7-6)この駐車スペースには何台駐車が可能ですか？校外（例えば西宇治交番横）に駐車スペースの確保など考えないのですか？</p>
市教委の回答内容など			
<p>小中一貫校の部活動については、今の西小倉中学校の部活動を基本として、教員数も踏まえて、決定することと考えています。放課後の小学生の遊び場については、サブグラウンド等の使用や、3小学校の跡地利活用の中でも検討しているところです。</p> <p>開校時期については、児童数の減少による単学級化が進んでいる中、早期に子どもの学びと育ちの環境の整備のため、小中一貫校ならではの異学年交流や、魅力溢れた施設を1日でも早く活用して、小中一貫教育を進めていきたいと考えており、令和8年4月の開校をめざしています。</p> <p>敷地内の駐車場のスペースは10台です。現在、校外への駐車スペースの確保を予定しておりません。</p>			

	小中一貫校に期待すること	その他の意見	質問事項
14	<p>①市教委が「西小倉地域小中一貫校開校は、西小倉地域や宇治市にとっても誇りある学校」「児童・生徒の教育環境を良くする」を地域とともに進めるとした初心を忘れず、いろいろな声を積み上げて独立性のある市教委の役割を果たして頂きたいと思います。</p> <p>②これから何十年と「西小倉地域の宝となる」地域と共にの学校「安心・安全な学校」</p> <p>③宇治黄檗学園開校と同じ失敗の道（地域、現場の学校先生保護者等からの声が出ています）を歩まない。これから一貫校2校目となる役割では。</p>		<p>①なぜ新校舎に中庭でなく直接外に避難できる非常階段がないのですか？なくても消防法違反ではないのですか？</p> <p>②10年前黄檗学園の給食で中学校に小学校給食を食べさせてほしいとの要望の時「この中学校だけ不公平な事はできない。」と市教委が答弁されたとその時の関係者から聞いております。なぜ西小倉小中一貫校だけ小学校がセンター給食とは他の小学校と不公平ではないでしょうか？</p> <p>③通学路について。今の中学生と同じ遊田町内会の理解を得て、住宅内から北門を利用して入る安全な通学路を作れないのでしょうか？</p> <p>④地域部会案の南小倉小学校跡地に住宅という造ったらおしまいの安易な考えではなく、第二グラウンド（地域が要望している）、校舎を子どもたちに開放する少年活動センターのような持続可能な廃校活用はできないのでしょうか。</p> <p>⑤学校の体育館は文科省が避難所の役目をする通達しています。国連で今の気候は「沸騰化」とまで言っている状態の時「体育館にエアコン設置」強く要望します。</p>
	<p style="text-align: center;">市教委の回答内容など</p> <p>①避難経路については複数確保することが重要で、日常と同じ経路を使用することが望ましいとされています。（仮称）西小倉地域小中一貫校では、日常的に使用する校舎棟の3つの階段を主要な避難経路としながらも、状況に応じて、アリーナ棟の階段も使用することが可能です。消防法上、屋外の非常階段の設置義務はありません。</p> <p>②給食センター方式においても、自校方式と遜色のない安全でおいしい給食を提供してまいります。</p> <p>③北門は緊急時以外車両の進入はありませんが、登下校時の児童生徒の利用は予定しています。</p> <p>④敷地外の第二グラウンドについては、小中一貫校の整備完了後は、学校敷地内で体育の授業や部活動を十分に実施できることに加えて、敷地外のグラウンドの使用は、移動時間による授業やカリキュラムへの影響が避けられないこと等から、整備は考えておりません。</p> <p>⑤（仮称）西小倉地域小中一貫校の2つの体育館と武道場に空調設備を整備するための設計を始め、令和8年4月の開校時に空調設備が使用できるよう、追加の工事を実施する予定です。</p>		